

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2011.7.7

No. 28



企業見学の申込について 再確認

夏季休業中の企業見学について再度確認事項を掲載します。以下の各確認事項に必ず目を通してください。校内で一社に多数希望者が出た場合は夏休み明けの校内選考により、原則一社一名くらいに絞ります。その意味でも一つの会社だけではなく複数の会社の見学を薦めます。

7 / 13 切のものは、先に安定協会より配布された企業一覧表の中で見学を希望するものがある場合に希望調査票を出してください。(提出期限は厳守)

2 社まで希望が出せますが、全員がこの中から2社を選べということではありません。1社だけでもかまいませんし、希望するものがない場合は無理をして選ぶ必要はありません。

3 社以上希望する場合は、進路室から「企業見学申込書」を受取それに書いて出してください。なお進路係はこの用紙が出たもののみ企業へ問い合わせをします。

その後求人が来た企業の見学を希望する場合は、進路室から「企業見学申込書」を受取それに書いて出してください。切はありません。随時進路室へ出せば、企業に直接問い合わせます。

クラスに配布した求人票は伊那管内のみです。県内他地区や県外の企業を希望している人は進路室まで求人票を見に来てください。

就職希望者は必ず企業見学に行ってください。

縁故就職を希望する人も必ず企業見学に行ってください。見学は縁故者に直接お願いしていくか、進路室へ申し込むかしてください。

まだ求人が来ないが、行ってみたい会社があれば、求人の可否を進路から問い合わせることは可能です。但し、これから求人票が届く会社もあると思いますので、もうしばらく待ってください。

見学を希望する会社は、出来るだけ入社したい企業として選んでください。希望と可能性がないのに多くの生徒が押しかけても企業に迷惑になります。

合格可能性を考えた上で希望を出してください。学校推薦の趣旨に乗っ取り、企業との信頼関係を崩すようなタイプの生徒の見学は学校として斡旋できない場合もあります。

4 修希望者は今回は企業見学は原則出来ません。



学校の指示をきちんと確認すること

先日ずく出せ修行の件で、ある企業から「学校で出された指示の文章通りに動かず生徒が勝手な判断で来て困る。再度指示の徹底をしてもらいたい」という趣旨の苦情をいただきました。今回は他にも進路の指示通りに動いていない生徒が目立ち進路室でも心配していましたが、案の定また企業から苦情をいただいでしまいました。先生方からいわれたことをきちんと聞かず、勝手なことをしていると対外的場面では企業よりお叱りを受け、学校の信用を落とすということがありがちです。これは人ごとではありません。もう少し先生方の指示に耳を傾けて、慎重な行動を心がけましょう。